
第 37 回日本エイズ学会学術集会・総会

趣 意 書

2022 年 12 月 23 日

第 37 回日本エイズ学会学術集会・総会

会長 高折 晃史

ご挨拶

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、第 37 回日本エイズ学会学術集会・総会を 2023 年 12 月 3 日（日）から 5 日（火）の 3 日間、リーガロイヤルホテル京都において開催いたします。京都での開催は 2000 年の第 14 回以来、20 年ぶりの開催となります。

ご存じのように、日本エイズ学会学術集会・総会は、エイズ/HIV-1 感染症に関して臨床・基礎・社会の多面的な側面から議論をする場であり、これら分野の異なる人達が一同に会することに大きな意義がある集会です。

2019 年 12 月に始まった新型コロナウイルス感染症 COVID-19 の流行は、約 3 年が経過しようとする今も（2022 年 11 月時点）尚収束を見せていません。この間、本感染症は社会に様々な影響を与え、我々の生活様式にも様々な変化を引き起こしましたが、学会の在り方もまた例外ではありませんでした。第 34 回大会以降、コロナ禍での開催にそれぞれの大会長が心を砕かれ、工夫され、尽力してこられました。web あるいは hybrid 開催は、ある意味、今後、ポストコロナの時代においても形を変えて残っていくと予想されます。

その中で、第 37 回学術集会・総会は、できる限り現地開催を目指すと同時に、遠隔地からも参加できるような形態を目指したいと考えています。

COVID-19 のパンデミックは、改めて感染症の脅威を知らしめたと同時にそれに対する社会の対応が問われています。エイズ/HIV-1 感染症も、今一度、原点に戻り、「“AIDS”終幕を目指して」、基礎研究におけるウイルスの制御・疾患の治療、臨床におけるよりよい患者ケア、そして社会における疾患、そして差別の根絶に向けての大きな議論ができればと存じます。

本会の目的達成のため、会場の設営や運営等には多大の費用を必要とします。つきましては、甚だ恐縮ではございますが、本会の開催の意義と事情をご賢察の上、格別のご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆とはなりますが、貴社の今後の益々のご発展と関係各位のご活躍をお祈り申し上げます。

2022 年 12 月 吉日

第 37 回日本エイズ学会学術集会・総会
会長 高折 晃史
(京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学)



歴代日本エイズ学会学術集会・総会 会長一覧

※敬称略

回	年度	開催地	会長	所属
第1回	1987	京都	日沼 頼夫	京都大学
第2回	1988	東京	島田 馨	東京大学
第3回	1989	松江	栗村 敬	鳥取大学
第4回	1990	横浜	山田 兼雄	聖マリアンナ医科大学
第5回	1991	大阪	中井 益代	大阪医科大学
第6回	1992	名古屋	斎藤 英彦	名古屋大学
第7回	1993	東京	北村 敬	国立予防衛生研究所
第8回	1994	札幌	宮崎 保	北海道大学
第9回	1995	大阪	上田 重晴	大阪大学
第10回	1996	横浜	長尾 大	神奈川県立子ども医療センター
第11回	1997	熊本	高月 清	田附興風会北野病院
第12回	1998	東京	山本 直樹	東京医科歯科大学
第13回	1999	東京	根岸 昌功	東京都立駒込病院
第14回	2000	京都	速水 正憲	京都大学ウイルス研究所
第15回	2001	東京	木村 哲	東京大学
第16回	2002	名古屋	岡本 尚	名古屋市立大学医学部分子医学研究所
第17回	2003	神戸	木原 正博	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻社会疫学分野
第18回	2004	静岡	三間屋 純一	静岡県立こども病院
第19回	2005	熊本	原田 信志	熊本大学大学院医学薬学研究部感染防御学分野
第20回	2006	東京	池上 千寿子	ふれいす東京
第21回	2007	広島	高田 昇	広島大学病院輸血部
第22回	2008	大阪	小柳 義夫	京都大学ウイルス研究所
第23回	2009	名古屋	市川 誠一	名古屋市立大学大学院看護学研究科
第24回	2010	東京	岩本 愛吉	東京大学医科学研究所先端医療研究センター
第25回	2011	東京	高橋 秀実	日本医科大学微生物学免疫学教室
第26回	2012	横浜	樽井 正義	慶應義塾大学文学部
第27回	2013	熊本	満屋 裕明	熊本大学医学部
第28回	2014	大阪	塩田 達雄	大阪大学微生物病研究所
第29回	2015	東京	岡 慎一	国立国際医療研究センター
第30回	2016	鹿児島	馬場 昌範	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科
第31回	2017	東京	生島 嗣	特定非営利活動法人ふれいす東京
第32回	2018	大阪	白阪 琢磨	国立病院機構大阪医療センター
第33回	2019	熊本	松下 修三	熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター
第34回	2020	Web	栗原 健	日本病院薬剤師会
第35回	2021	東京	俣野 哲朗	国立感染症研究所エイズ研究センター
第36回	2022	静岡	杉浦 互	国立国際医療研究センター

第 37 回日本エイズ学会学術集会・総会 開催概要

1. 会 議 名 称： 第 37 回日本エイズ学会学術集会・総会
2. 会 長： 高折 晃史（京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学教授）
3. 主 催： 一般社団法人日本エイズ学会
4. テ ー マ： “AIDS”終幕を目指して
5. 開 催 形 式： ハイブリッド開催
(現地開催+事後オンデマンド配信、一部ライブ配信あり)
6. 会 期： 2023 年 12 月 3 日（日）－ 5 日（火）
7. 現 地 会 場： リーガロイヤルホテル京都
8. 参 加 予 定 者 数： 約 1,200 名
9. 主 な 日 程 ・ プ ロ グ ラ ム：

プレナリーレクチャー、特別講演、会長講演、受賞講演、総会・評議員会、シンポジウム、ワークショップ、一般演題（口演）、共催シンポジウム、ランチョンセミナー、イブニングセミナー、各種認定講習会、メモリアルサービス、ポジティブトーク、市民公開講座等

日 付	午 前	昼	午 後
12 月 3 日 (日)	特別講演 シンポジウム 一般演題（口演）	ランチョンセミナー	シンポジウム、ワークショップ 認定講習会、メモリアルサービス、 ポジティブトーク、一般演題（口 演）
12 月 4 日 (月)	総会・評議会 受賞講演、会長講演 プレナリーレクチャー	ランチョンセミナー	シンポジウム、ワークショップ、 共催シンポジウム、イブニングセミ ナー、Scientific Engagement Satellite Symposium、 一般演題（口演）
12 月 5 日 (火)	特別講演、認定講習会 シンポジウム 一般演題（口演）	ランチョンセミナー	認定講習会 閉会式

※一般演題（ポスター）は全てオンデマンド配信を予定。

10. 補 足 事 項： 状況により、開催形式を変更する場合があります。
その際は開催形態等をあらためてご案内いたします。

11. プログラム委員会 (●印は部門長、○印は副部門長/五十音順・敬称略)

<臨床>

- 白野 倫徳 (大阪市立総合医療センター 感染症内科)
- 今橋 真弓 (国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター感染・免疫研究部)
- 宇野 健司 (南奈良総合医療センター 感染症内科)
- 尾崎 淳子 (京都大学医学部附属病院 薬剤部)
- 澤田 暁宏 (兵庫医科大学 呼吸器・血液内科学)
- 清水 恒広 (京都市立病院 感染症科)
- 羽柴 知恵子 (国立病院機構名古屋医療センター 看護部・エイズ治療開発センター)
- 東 政美 (国立病院機構大阪医療センター 看護部)
- 水島 大輔 (国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター)
- 南 留美 (国立病院機構九州医療センター 免疫感染症内科)
- 矢倉 裕輝 (国立病院機構大阪医療センター 薬剤部)
- 渡邊 大 (国立病院機構大阪医療センター 感染症内科)

<社会>

- 岩橋 恒太 (特定非営利活動法人 akta)
- 金子 典代 (名古屋市立大学 看護学研究科)
- 青木 理恵子 (特定非営利活動法人 CHARM)
- 生島 嗣 (認定特定非営利活動法人ふれいす東京)
- 大野 聖子 (京都第一赤十字病院 感染制御部)
- 岡本 学 (国立病院機構大阪医療センター 医療福祉相談室)
- 塩野 徳史 (大阪青山大学 健康科学部 看護学科)
- 東 優子 (大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科 人間科学分野)
- 本間 隆之 (山梨県立大学 看護学部)
- 安尾 利彦 (国立病院機構大阪医療センター 臨床心理室)
- 若生 治友 (特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権)

<基礎>

- 明里 宏文 (京都大学 ヒト行動進化研究センター)
- 白川 康太郎 (京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学)
- 石井 洋 (国立感染症研究所 エイズ研究センター)
- 岩谷 靖雅 (国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター 感染・免疫研究部)
- 久世 望 (国立感染症研究所 エイズ研究センター)
- 齊藤 暁 (宮崎大学農学部獣医学科 獣医微生物学教室)
- 高橋 尚史 (熊本大学 ヒトレトロウイルス学共同研究センター 感染・造血分野)
- 中山 英美 (大阪大学微生物病研究所 ウイルス感染制御分野)
- 野村 拓志 (熊本大学 ヒトレトロウイルス学共同研究センター ウイルス病態学分野)
- 原田 恵嘉 (国立感染症研究所 エイズ研究センター)
- 宮内 浩典 (国立感染症研究所 エイズ研究センター)

各種申込方法

1. 各種申込方法

大会ホームページの「協賛申込システム」よりお申し込みください。システムからのご登録をもちまして、正式な申し込みとみなします。

2. 共催費のお支払い

お申込み内容を確認後、請求書をお送りします。請求書記載の振込口座へ共催費用をお振込みください。入金後のキャンセル等による返金は一切お受けできませんので、予めご了承ください。請求書受領後、請求書発行日より1ヶ月以内に共催費を請求書記載の口座へお振込みください。

※ 金融機関発行の振込控をもって、領収書にかえさせていただきます。

※ 振込手数料は申込者にてご負担ください。

※ 手形等によるお支払いはご遠慮ください。

3. 事務局

学会事務局

株式会社微生物科学機構内

〒112-0002 東京都文京区小石川 4-13-18

学術集会事務局

京都大学大学院 医学研究科 血液・腫瘍内科学 内

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54

スポンサー事務局【各種申込先】

株式会社コンベンションリンクージ内

〒604-8162

京都市中京区烏丸通六角下る七観音町 634

TEL: 075-231-6357 / Fax: 075-231-6354

E-mail: sp_aids37@c-linkage.co.jp

4. 貴社ウェブサイトでの共催費等の公開に関して

日本製薬工業協会および日本ジェネリック製薬協会「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」、日本医療機器産業連合会「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、「企業活動と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、貴社が本学会へ提供いただく物品並びにそれに伴い発生する費用について、貴社のウェブサイト等を通じて公開されることに承諾します。

5. 免責事項

天変地災等主催者の責めに帰すべき事由によらずして上記実施要項に影響が生じた場合には、共催費の返金は致しかねますので予めご了承ください。

共催シンポジウム・セミナー 募集要項

1. 名 称： 第37回日本エイズ学会学術集会・総会 共催シンポジウム・セミナー

2. 開催日時（予定）：

2023年12月3日（日）	ランチョンセミナー	時間未定・昼（60分）
	共催シンポジウム	時間未定（120分）
2023年12月4日（月）	ランチョンセミナー	時間未定・昼（60分）
	イブニングセミナー	時間未定・夕（60分）
	共催シンポジウム	時間未定（90分、120分）
	Scientific Engagement Satellite Symposium	時間未定（120分）
2023年12月5日（火）	ランチョンセミナー	時間未定・昼（60分）
	共催シンポジウム	時間未定（120分）

3. 共催費：

内 容	共催費（税込）	申込枠	予定席数（予定）
共催シンポジウム A（90分）	1,980,000 円	1 枠	150-200 席
共催シンポジウム B（120分）	2,420,000 円	3 枠	150-200 席
ランチョンセミナーA	2,200,000 円	3 枠	400 席
ランチョンセミナーB	1,980,000 円	9 枠	150-200 席
ランチョンセミナーC	1,650,000 円	3 枠	100-120 席
イブニングセミナー	1,650,000 円	1 枠	150-250 席
Scientific Engagement Satellite Symposium	2,420,000 円	1 枠	150-250 席

- ・ 日時、使用会場規模、テーマ、座長、演者については、貴社のご希望を申込時にご入力ください。但し、学術集会プログラムとの兼ね合いにより、調整をさせていただく場合もございますので予めご了承ください。
- ・ プログラム構成により、開催時間や席数に変更になる場合があります。
- ・ 複数企業との共同開催や、複数回数での開催も可能です。
- ・ 申し込み受理後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねます。
- ・ 後日、開催までの詳細やスケジュールを開催概要にてご案内いたします。
- ・ テーマ、座長及び演者については、原則として「学術事務局」へ相談の上、ご決定ください。

6. 共催費に含まれるもの：

- (1) 会場利用料（控室1室を含む）
- (2) 会場付帯設備使用料（机、椅子、ステージ、音響・照明機材）
- (3) 映像機材使用料（プロジェクター、スクリーン、モニター、その他周辺機器）

※ 以下の費用は共催費に含まれておりません。共催企業様の実費オプションとなります。

- ・ 人件費（照明操作、進行、アナウンス、受付、会場前誘導等の運営スタッフ）
- ・ 看板・表示物（会場前案内看板、座長・演者氏名掲示、案内チラシ等）
- ・ 座長・演者の謝礼および旅費
- ・ 追加機材（同時通訳、収録、控室機材等）
- ・ 料飲費（参加者用弁当、座長・演者用料飲、控室での食事等）
- ・ Web配信は共催費に含まれておりません。

7. 申込締切：2023年5月31日（水）

8. 貴社ウェブサイトでの共催費等の公開に関して

日本製薬工業協会および日本ジェネリック製薬協会「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」、日本医療機器産業連合会「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、「企業活動と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、貴社が本学会へ提供いただく物品並びにそれに伴い発生する費用について、貴社のウェブサイト等を通じて公開されることに承諾します。

9. 支払方法

会場、開催日時等の決定後、運営事務局より通知の上、請求書を発行させていただきます。貴社セミナー枠決定後、運営事務局より請求書をお送りさせていただきます。請求書発行日より1ヶ月以内に所定の口座にお振込みください。また、入金後のキャンセルによる返金は一切お受けできませんので、予めご了承ください。

銀行名：京都銀行 聖護院支店

店番号：130

口座番号：普 1075010

口座名：第37回日本エイズ学会学術集会・総会 会長 高折 晃史

(ダイソン ユナカ仁ホエイガ ヲカガク ヌツシユカイウカイ カイヨウ カホリ アキミ)

※請求書到着後1ヶ月以内に指定口座へのお振込をお願いいたします。

※金融機関発行の振込控をもって、領収書にかえさせていただきます。

※振込手数料は各社にてご負担ください。

※手形等によるお支払いはご遠慮ください。

10. 免責事項

天変地災等主催者の責めに帰すべき事由によらずして上記実施要項に影響が生じた場合には、共催費の返金は致しかねますので予めご了承ください。

企業展示等募集要項

1. 会 期：

【展示搬入・設営予定日時】	2023年12月2日（土） 午後（予定）
【展示実施予定日時】	2023年12月3日（日） 9:00 - 18:00
	2023年12月4日（月） 9:00 - 18:00
	2023年12月5日（火） 9:00 - 15:00
【展示搬出・撤去予定日時】	2023年12月5日（火） 15:00 - 16:00

2. 開催会場：

リーガロイヤルホテル京都

3. 出展資格：

第37回日本エイズ学会学術集会・総会ならびに展示会の趣旨をご理解いただける医療関連の機器・薬品・試薬、書籍・システム・サービスなどを製造・販売又は取り扱う企業・団体

4. 出展料：

基礎小間： 275,000円／1小間（税込）
書籍展示小間： 33,000円／1小間（税込）

5. 出展料に含まれるもの（ただし仕様は予定）：

基礎小間

- ・ 小 間： 間口 1,800 mm × 奥行 900 mm
- ・ 背 面 板： W 1,800 mm × H 2,100 mm
- ・ 社 名 板： W 1,300 mm × H 200 mm（文字のみ・全角・スミ1色）
- ・ 展 示 机： 長さ 1,800 mm × 奥行 900 mm
- ・ 展示期間中及び設営・撤去時のスペース使用料

※ 電力、コンセント、蛍光灯（又はアームスポット）については、別料金となります。

※ ロゴ掲載をご希望の場合は、別料金（オプション）となります。

※ 展示机がご不要の場合は、出展申込書の該当項目にその旨をご記入ください。

※ スペース渡しの場合も出展料は変わりません。

書籍展示小間

- ・ 全体仕様： 展示机（長さ 1,800 mm × 奥行 900 mm）の数量はご相談に応じてご用意いたします。

6. 募集小間数（予定）：

基礎小間： 13小間
書籍展示小間： 1小間

7. 申込締切：2023年8月31日（木）

※ 予定小間数に達した場合は、期限前でも申込みを締め切ることもありますので、お早めにお申込みください。

※ 展示物等本展示会の主旨にそぐわない場合、出展をお断りする場合があります。

8. 小間の割当て：

小間の割当ては、出展物の種類・小間数・実演の有無などを考慮し、申込み締切後に主催者が決定した後、各出展者へ通知いたします。出展者は割当てに対する異議申立てはできませんのでご了承ください。また、出展者が主催者の承諾なく小間の全部または一部の譲渡・交換を行うことはご遠慮ください。

9. 出展の取り消し：

- ・ 申込書提出後の取消しは、原則として受けかねます。ただし、やむを得ない理由で出展の取消を希望される場合は文書にて事情を説明し、主催者の承認を受けてください。
- ・ 出展を取消された場合、下記の規定に基づきキャンセル料を申し受けます。

2023年8月31日（木）まで	出展小間料の50%
2023年9月1日（金）以降	出展小間料全額

10. 支払方法

会場、開催日時等の決定後、運営事務局より通知の上、請求書を発行させていただきます。

貴社セミナー枠決定後、運営事務局より請求書をお送りさせていただきます。請求書発行日より1ヶ月以内に所定の口座にお振込みください。また、入金後のキャンセルによる返金は一切お受けできませんので、予めご了承ください。

銀行名：京都銀行 聖護院支店

店番号：130

口座番号：普 1075010

口座名：第37回日本エイズ学会学術集会・総会 会長 高折 晃史

(タ イソジ ムナナカニホエイズガツカカクジ ムツシウカイソカイ カイヨウ タカシ アキミ)

※請求書到着後1ヶ月以内に指定口座へのお振込をお願いいたします。

※金融機関発行の振込控をもって、領収書にかえさせていただきます。

※振込手数料は各社にてご負担ください。

※手形等によるお支払いはご遠慮ください。

10. 変更および中止：

主催者は不可抗力またはやむを得ない事情により、会期・開催時間などを変更、または開催を中止する場合があります。中止の場合、出展料は返金いたしますが、それまでに要した主催者側の費用は、申込み小間数に応じて出展者に分担していただきます。なお、出展者側でそれまでに要した費用は、各社のご負担となりますのでご了承ください。

11. 出展物の管理：

期間中の各出展物の管理は出展者が行うものとし、学術集会事務局および運営事務局は出展物の盗難・紛失等に対する一切の責任を負いませんのでご了承ください。

12. 展示出展者マニュアル：

オプションの申込書および搬出入に関する要項等は、2023年10月下旬頃に送付予定です。

広告掲載募集要項

1. ポケットプログラム

1. 広告媒体名： 第37回日本エイズ学会学術集会・総会 ポケットプログラム
2. 配布対象： 学術集会参加者
3. 発行日： 2023年12月発行予定
4. 版型： A5 タテ版（予定）
5. 発行部数： 1,500部（予定）
6. 媒体作成費（予定）： 1,100,000円
7. 広告料総額（予定）： 891,000円（税込）
8. 広告掲載料：

種類	タイプ (全てモノクロ)	広告料 (税込)	募集数	
1	表4 (裏表紙・外)	1頁	198,000円	1
2	表2 (表紙の裏)	1頁	165,000円	1
3	表3 (裏表紙の裏)	1頁	132,000円	1
4	後付	1頁	88,000円	2
5		1/2頁	55,000円	4

- ・ 表2・表3・表4 につきましては、先着順で締切とさせていただきます。
- ・ 後付ページの掲載位置の指定はできませんので、予めご了承ください。
- ・ 従来の内容にとらわれない広告スタイルも受け入れ致します。ぜひお気軽にご相談ください。

9. 広告原稿：

完全版下データをCD-R または紙焼きにて、「運営事務局」までお送りください。

データはA5 版（1/2 頁の場合 A6 版横長）とし、EPS データ（Illustrator、PhotoShop も可）で入稿ください。なお、フォント崩れを防ぐため、文字は必ずアウトライン化をお願いいたします。

原稿の返却をご希望の場合には返送用封筒を切手貼付の上、同封してください。

10. 申込締切： 2023年8月31日（木）
11. 原稿締切： 2023年8月31日（木）必着

2. ホームページバナー広告

1. バナー設置媒体 : 第37回日本エイズ学会学術集会・総会ホームページ
<https://www.c-linkage.co.jp/aids37/>
2. バナー広告掲載料 : 110,000円(税込)
3. 媒体製作費用 : 750,000円
4. 掲載料総額 : 220,000円(税込)
5. 掲載期間 : 申込及びデータ受領後より学術集会・総会終了約1ヶ月後
ホームページの運営終了まで
6. 募集枠 : 2社(予定)
7. 申込締切 : 2023年8月31日(木)
8. 原稿締切 : 2023年8月31日(木)
9. 広告原稿 :
 - 【バナー】 サイズ : 横幅 220px × 縦幅 70 px
形式 : GIF (アニメーション可) ・ JPEG
容量 : 20 KB 程度まで
 - 【リンク】 貴社 Web サイトホームページまたはご指定のページ
ホームページトップ画面下にバナー画像を表示し、選択すると貴社の Web サイト (ま
たはご指定のサイト) にリンクします。バナーの掲載順番につきましては学会へ一任
くださいますようご了承の程宜しくお願いいたします。

3. 講演会場幕間広告

1. 媒体名： 第37回日本エイズ学会学術集会・総会
現地講演会場内スクリーン上にて放映

2. 放映期間： 2023年12月3日（日）～5日（火）

3. 掲載料・募集枠数：

	種類	募集枠数	金額(税込)
1	スクリーン幕間広告・動画（60秒以内）	2	220,000円
2	スクリーン幕間広告・静止画	2	110,000円

※広告の配信順・配信回数は学術集会・総会の一任とさせていただきます。予めご了承ください。

4. データ仕様：

1) 動画広告：MP4ファイル形式動画データ（60秒以内）

2) スライド広告：PPTスライドデータ（画面比率16：9推奨 枚数制限なし、ループ設定後30秒以内）

5. 申込締切： 2023年8月31日（木）

6. データ締切： 2023年10月31日（火）

支払方法

会場、開催日時等の決定後、運営事務局より通知の上、請求書を発行させていただきます。
貴社セミナー枠決定後、運営事務局より請求書をお送りさせていただきます。請求書発行日より1ヶ月以内に所定の口座にお振込みください。また、入金後のキャンセルによる返金は一切お受けできませんので、予めご了承ください。

銀行名： 京都銀行 聖護院支店

店番号： 130

口座番号： 普 1075010

口座名： 第37回日本エイズ学会学術集会・総会 会長 高折 晃史

(タイソウゴウカニホエイズガツカガクジユツシユカイワカイ カイヨウ タカサキ アキフミ)

※請求書到着後1ヶ月以内に指定口座へのお振込をお願いいたします。

※金融機関発行の振込控をもって、領収書にかえさせていただきます。

※振込手数料は各社にてご負担ください。

※手形等によるお支払いはご遠慮ください。

寄附金募集要項

1. 募金の目的：

第 37 回日本エイズ学会学術集会・総会 開催準備・運営費用

2. 募金目標額：

7,000,000 円

3. 募金期間：

2022 年 12 月 1 日（金）－ 2023 年 12 月 2 日（土）

4. 寄附金責任者

第 37 回日本エイズ学会学術集会・総会

会長 高折 晃史

（京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学）

5. 寄附金を必要とする理由：

第 37 回日本エイズ学会学術集会・総会の開催に際しましては、総額として 7,000 万円以上を要する見込みであります。本会へは、約 1,200 名の参加者が予定され、その開催準備・運営に要する経費は参加者の登録会費で賄うのが本来ではありますが、これらには一定の限度があり、諸費用の不足が見込まれております。経費節減には最大限の努力を払う所存ではありますが、必要経費の一部につきましては諸団体および諸会社の協力を仰がなければならないのが実状であります。

つきましては、諸経費ご多端のみぎり、誠に恐縮ではございますが、本会のご趣旨をご理解いただき、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

6. 寄附金口座

銀行名：京都銀行 聖護院支店（店番：130）

口座番号：普通 1075010

口座名義：第 37 回日本エイズ学会学術集会・総会 会長 高折 晃史

（ダ イソゾ ヨウナカニホエイズガ ヲカイガクジ ヨツシ ヲカイソカイ カイヨウ タカリ アキフミ）

※寄附金に対する免税措置はご用意しておりませんので予めご了承ください。

※銀行発行の振込控えをもって領収書にかえさせていただきます。